

東京小石川ロータリークラブ

題字の筆者は大本山護国寺貫首 岡本永司会員



50周年からの飛躍

2019-2020 東京小石川ロータリークラブ 会長 原 英達

ROTARY CONNECTS THE WORLD 2019-2020年度 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

東京小石川ロータリークラブ

会長：原 英達 幹事：仁平 範昭 会報委員長：和泉 浩

例会 日時：毎週金曜日 12:30～ 会場：ホテル椿山荘東京 TEL：03-3943-1111

事務局 住所：東京都文京区関口 2-10-8 藤田観光(株)別館内

TEL：03-3941-3385 FAX：03-3947-4010

URL：http://www.koishikawa-rc.org/ E-mail：tkikrc@mint.ocn.ne.jp

例会

(第 2404 回例会/6 月 26 日)

卓話「一年を振り返って」

原 英達 会長
仁平 範昭 幹事

ロータリー親睦活動月間

CLUB NEWS

◆ 6 月 26 日 (金) ホテル椿山荘東京 “木春堂” において
「須江会員ホールインワン達成祝賀会」並びに「原会長
感謝の集い」が開催されます。

第 2402 回例会

(6 月 12 日)

クラブフォーラム

出席状況 出席 22 名、欠席 17 名、訪問者 2 名

出席率 57.89% 前回修正 70.06%

(訪問者)

岡崎智子氏 (辻村会員ゲスト)

ソ・ハヌル君 (名村会員ゲスト・米山奨学生)



3 月～6 月合同お誕生祝い

ニコニコ BOX

- 原会長：妻の誕生日ありがとうございます。
- 仁平幹事：誕生日ありがとうございました。
- 阿部会員：家内の誕生を祝って頂き有難うございます。
- 野生司会員：誕生祝ありがとうございます！
- 須江会員：妻と共に誕生日を祝って頂き感謝。
- 谷一会員：主人の誕生日をお祝い頂きありがとうございます。
- 三宮会員：妻の誕生祝いを有難うございます。
- 小山会員：バースデープレゼント有難うございます。
- ミリオンマイルズ 4,030円
- 合計 41,630円
- 総合計 496,925円

第 2403 回例会

(6 月 19 日)

卓話「創立 50 周年記念誌について」

松田 義幸会員

出席状況 出席 22 名、欠席 17 名

出席率 57.89% 前回修正 70.12%

ニコニコ BOX

- 志賀会員：誕生祝ありがとうございました。
例会で受け取れず申し訳ありません。
- ミリオンマイルズ 4,295円
- 合計 9,295円
- 総合計 506,220円

～文京区のホームページに掲載されています～

東京小石川ロータリークラブ様より、精米1.3tを寄贈いただきました！

昨年度に引き続き、東京小石川ロータリークラブ様より、精米1.3tを寄贈いただきました。寄贈されたお米は、こども宅食利用家庭に6月配送分としてお届けします。新型コロナウイルス感染症により、困難な状況が続きますが、東京小石川ロータリークラブ様からの想いを利用家庭にしっかりと届けてまいります。

ロータリークラブ様へインタビューしました

昨年度に続き2回目となる今回のお米の寄附に至った経緯を教えてくださいませんか。

基本的にロータリークラブの事業は、3年間継続ということで活動しております。

昨年、初めてのお取り組みをさせて頂き、寄付だけでなく会員自らがお米の小分け作業のボランティアにも参加でき、地元に対する貢献ができたことで、私から今年度の会長にも継続事業として取り上げていただきました。

また、来年度東京小石川ロータリーの所属する地区の補助金も申請し、承認していただいたことも、継続につなげることができた要因です。

こども宅食に共鳴頂いた点がございましたら、お教えいただけますでしょうか。

東京小石川ロータリークラブとして、地域貢献という観点で事業を計画していた時に、私の所属する会社に成澤区長から「こども宅食」のお話をいただきました。当初、文京区に貧困が存在するのか？といった会員の疑問から始まりましたが、文京区の子育て支援課長から、現状をロータリーの会合でお話しして頂く機会があり、会員の共感を得ることができました。また、ボランティアで参加した「リアン文京」でのお米の小分け作業も、会員が障害のある方と直接のふれあいを持つことができ、有意義な事業であると思っています。

今後のこども宅食に期待していただける点がありますか？

文京区という地域性から「貧困」がなかなか結び付かないので、区民に対しての理解浸透が課題だと思うので、文京区からの広報を強化して行ってもらいたいです。こども宅食の他にも、高齢化の問題も大きいと思います。ロータリーの例会場でもある関口近辺では、昔からの大きなお屋敷に老夫婦や独居老人が多くおいでになると思います。その方たちが毎日一人さみしく食事をとっていると思うので、有料でもそのような方たちに家族団らんの下での食事環境が提供する機会ができないか？とも考えます。余談ですが。

インタビュー：公共イメージ担当 本村 哲会員

区 HP 「きょうのできごと」に掲載されています。

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/kusejoho/profile/bunkyonews.html>

こども宅食 HP

https://kodomotakushoku.jp/news_all